

漁海況月報

No. 7

平成18年 7月 1日

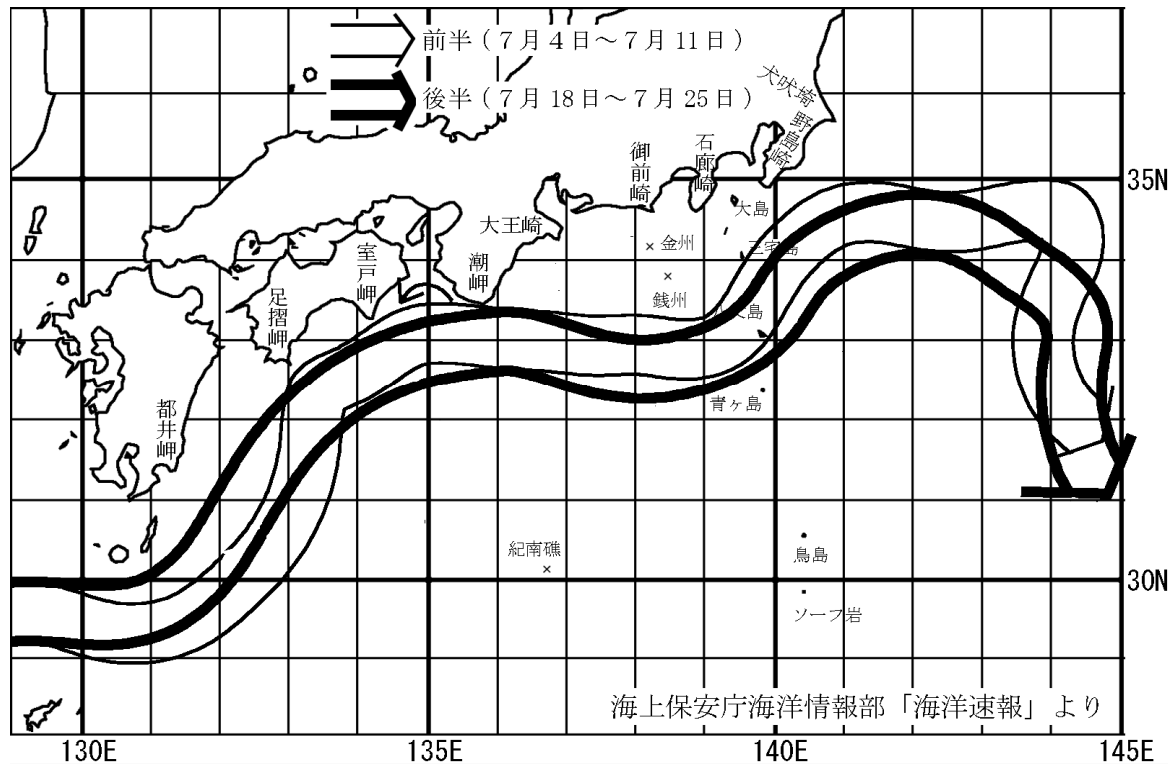
～7月31日

静岡県水産試験場

(電話 054-627-1815)

静岡県水産試験場伊豆分場

(電話 0558-22-0835)



2006年7月

定地水温の旬平均値 (°C)

(下段は偏差)

| 期間 | 伊東 | 稲取 | 下田 | 雲見 | 沼津 | 焼津 | 地頭方 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 上旬 | 20.5 | 19.5 | 18.6 | 20.5 | 23.0 | 21.2 | 19.6 |
| | -1.6 | -1.8 | -3.0 | -2.4 | 0.1 | -1.6 | -3.0 |
| 中旬 | 22.4 | 20.6 | 19.8 | 20.1 | 22.5 | 21.1 | 21.2 |
| | -0.6 | -1.2 | -2.0 | -3.8 | -1.5 | -2.7 | -2.3 |
| 下旬 | 23.2 | 21.7 | 21.2 | 21.0 | 22.0 | 22.2 | 21.3 |
| | -1.1 | -1.0 | -1.8 | -3.9 | -2.8 | -2.6 | -3.5 |
| 月 | 22.1 | 20.6 | 19.9 | 20.6 | 22.5 | 21.5 | 20.7 |
| | -1.1 | -1.3 | -2.2 | -3.4 | -1.5 | -2.3 | -3.0 |

【黒潮流路】

前半、九州東岸では前月よりも約10マイル接岸したが引き続き大きく離岸して流れた。その後、四国沖～潮岬を接岸傾向で流れ、遠州灘沖33°Nを東進し、石廊崎沖から北東に向かい、伊豆諸島の御蔵島付近を通り、野島崎沖から東方へ流去した。

後半には、前半に比べ九州東岸では30マイル以上接岸し、四国沖ではやや離岸した。潮岬以東では遠州灘沖33°Nを東進した後、伊豆諸島の八丈島のやや北を流れ、前半に比べ遠州灘～伊豆諸島では約20マイル離岸した。

なお、伊豆諸島北部海域には月を通して20～22°Cの低水温が分布した。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾では16～24°C台、駿河湾東部では18～23°C、西部では18～24°C台で経過した。平年に比べ全域とも低く、下田では上旬に平年差-3°C、月平均偏差でも-2.2°C、駿河湾では中旬以降低めが顕著となり、特に駿河湾東部の雲見では中旬以降平年差-3～4°Cで経過し、月平均偏差も-3.4°Cとなった。

【竿釣近海カツオ】

7月の県内主要5港（沼津、清水、焼津、小川、御前崎）における近海カツオの水揚量は65トで前年同期の364tを大幅に下回った。魚価は242円/kgで、前年同期を大きく上回った。

中型竿釣船の記録（QRY）及び御前崎市場での調査によれば、7月の漁況はおおむね以下のとおり推移した。

静岡県船は35°～39°N、141°～151°Eで小、中、極小、大カツオを中心に漁獲した。小型竿釣り船は八丈島周辺海域で体長範囲36～79cmのカツオを漁獲した。

竿釣近海カツオ水揚量 (県内主要5港)

| 期間 | 水揚量 (ト) | 水揚隻数 | 水揚/隻 (ト) | 平均単価 (円/kg) |
|----------|---------|------|----------|-------------|
| 18年7月 上旬 | 15 | 3 | 5.1 | 320 |
| 中旬 | 24 | 5 | 4.8 | 193 |
| 下旬 | 26 | 7 | 3.7 | 241 |
| 18年 7月計 | 65 | 15 | 4.3 | 242 |
| 17年 7月計 | 364 | 53 | 6.9 | 171 |
| 16年 7月計 | 82 | 31 | 2.6 | 321 |

【定置網】

平成18年7月、伊豆半島東岸大型定置網8か統（伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津）における水揚量は320トンであった。操業がなかった赤石を除く1漁場当たり水揚量45.7トンは前年42.7トンの107%、平年値（昭和57～平成17年平均値）35.5トンの129%であった。

魚種別にみると、①サハ類212.8トン（A：前年同月比164%、B：平年同月比237%）②カタクチ

イワシ44.7トン（A：2,860%、B：189%）③マアジ22.1トン（A：67%、B：71%）④スルメイカ11.2トン（A：297%、B：130%）⑤イナダ6.9トン（A：前年は13,584%、B：1,004%）の順に多かった。

サバ類はマサバの割合が減少してゴマサバ主体となった。ゴマサバは北川、谷津を中心に、マサバは北川、川奈等を中心に入網した。ゴマサバの尾叉長のモードは35cmにみられ、マサバの尾叉長のモードは36cmにみられた。7月のサバ類の漁獲量としては昭和57年以降で3番目に多かった。

カタクチイワシは北川、赤沢を中心に入網し、被鱗体長のモードは11.5cmであった。

マアジは谷津、北川を中心に入網し、尾叉長のモードは21～22cmにみられ1歳魚が中心であった。

スルメイカは北川、富戸、谷津を中心に入網し、外套背長のモードは23cmであった。

イナダは赤沢に集中的に入網したため尾叉長は測定できなかったが、聞取りによると50cm前後と推定された。7月のイナダの漁獲量としては昭和57年以降で2番目に多かった。

漁場別水揚量は、北川(109トン：サバ類、カタクチイワシ、スルメイカ、マアジ中心)、赤沢(42トン：カタクチイワシ、サバ類、イナダ中心)、川奈(41トン：サバ類、カタクチイワシ、トビウオ中心)の順であった。

【サバたもすくい棒受網】

小川港に水揚げされたゴマサバは、前月の水揚量(756トン)を下回る663トンであった。漁場は、三宅島周辺に形成され、尾叉長27～34cmの大きさのものを主体に35cm以上のものが混じって水揚げされた。1kg当たりの平均単価は62円で、安値であった前年同期(37円/kg)を上回った。

小川港 サバ類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

| 期 間 | 水揚量(トン) | 日数 | 延隻数 | 1隻当たり(トン) | 漁 場 |
|------------|---------|----|-----|-----------|----------|
| 平成18年7月 上旬 | 221 | 3 | 7 | 31.6 | 三宅 |
| 中旬 | 131 | 3 | 6 | 21.8 | 三宅 |
| 下旬 | 312 | 5 | 11 | 28.3 | 三宅 |
| 計 | 663 | 11 | 24 | 27.6 | ----- |
| 平成17年7月 | 881 | 13 | 42 | 21.0 | 銭洲、三本、三宅 |
| 平成16年7月 | 751 | 11 | 41 | 18.3 | 三宅、高瀬 |

(注)水揚量は各旬で四捨五入しているので、計と一致しない

【シラス船曳網】

7月における1日1か統当りの水揚量は、駿河湾で306kg、遠州灘で611kgだった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は501kgと前年同期の139%、平年同期(過去5か年平均:436kg)の115%と前年同期、平年同期ともに上回ったが、総水揚量は894.2トンで前年同期の98.4%、平年同期(1126.6トン)の79.4%と、前年同期、平年同期ともに下回った。平均単価は448円/kgと平年同期(693円/kg)を下回った。

シラス水揚量(主要6港)

| 漁 港 | 水揚量(トン) | 延日数 | 延統数 | 平均漁獲量(kg/統) | 平均単価(円/kg) |
|----------|---------|-----|-------|-------------|------------|
| 新 居 | 114.9 | 12 | 163 | 705 | 357 |
| 舞 阪 | 375.4 | 13 | 603 | 623 | 397 |
| 福 田 | 165.2 | 10 | 258 | 640 | 420 |
| 御前崎 | 41.1 | 11 | 116 | 354 | 578 |
| 吉 田 | 89.5 | 14 | 348 | 257 | 616 |
| 静 岡 | 108.1 | 13 | 298 | 363 | 573 |
| 平成18年7月計 | 894.2 | 73 | 1,786 | 501 | 448 |
| 平成17年7月計 | 908.4 | 101 | 2,525 | 360 | 847 |
| 平成16年7月計 | 444.3 | 94 | 2,236 | 199 | 841 |

【まき網】

マイワシの水揚げは、小川港では3.8トンで平年同期(過去5か年平均:283.4トン)の1.3%、沼津港では36.8トンで平年同期(548.8トン)の6.7%と極めて低調であった。また、静浦港では2.0トン、伊東港では0.8トンの水揚げがあった。

一方、カタクチイワシは、静浦港に542.9トンで平年同期(224.1トン)の2倍以上の水揚げがあった。

【調査船の動向】

富 士 丸

6月30日～7月30日 天皇海山方面においてカツオ・ビンナガ調査

駿 河 丸

- 7月 3日 ～ 7月 4日 地先定線観測(駿河湾・遠州灘)(2日間)
- 7月 5日 ～ 7月 6日 サクラエビ産卵調査(駿河湾、遠州灘)(2日間)
- 7月10日 ～ 7月11日 サバ調査(駿河湾)(2日間)
- 7月12日 ～ 7月13日 深層水モニタリング調査(駿河湾)(2日間)
- 7月18日 ～ 7月19日 サクラエビ産卵調査(駿河湾、遠州灘)(2日間)
- 7月20日 ～ 7月21日 シラス調査(駿河湾)(2日間)
- 7月24日 ～ 7月25日 サクラエビIKMT調査(駿河湾)(2日間)
- 7月26日 ～ 7月27日 マリンロボ調査(3,4号機)(2日間)